

施策評価管理シート

施策体系	政 策	1	支え合い 健康でいきいきと暮らせるまち	2019(令和元)年6月作成	
	基本施策	2	保健・医療・福祉のネットワークづくり	担当部局(室)名	部局長名
	施 策	2	健康づくり	福祉子ども部	森嶋 和宏

1. 計画策定当初(H28)の状況と課題

Plan

○ こころと体の健やかさを保ち、自分らしく暮らせる健康寿命の延伸を図っていくためには、一人ひとりが食生活や運動習慣など適切な生活習慣を保持するとともに、疾病の早期発見、早期治療による重症化の予防を行うことが大切です。

○ 歯と口腔の健康は、子どもの健やかな成長や、生涯を通じて健やかで心豊かな生活を送るために欠かせないものです。また、全身の健康の保持・増進にも影響を及ぼすことが示されるなど、歯と口腔の健康づくりの推進は、一層重要になっています。

2. 施策の基本方針

Plan

○ 市民が主体的に行う健康づくりの取組を総合的に支援するとともに、社会全体が相互に支え合いながら、市民の健康を維持・増進する環境を整備します。

○ 食生活の改善や運動習慣の定着等により健康を増進することに重点を置いた取組とともに、合併症の発症等重症化を予防することに重点を置いた対策の推進により、健康寿命の延伸を実現し、自立した社会生活を営むことを目指した心身機能の維持及び向上につながる対策に取り組みます。

○施策指標(目標)及び達成状況

Plan **D**o

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値(H26)	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	達成率
健康な暮らしを送っていると感じている市民の割合 (%)	目標	-	-	-	83.0	
	成果	80.3	78.8	76.6	77.8	0.0%
特定健康診査受診率(国民健康保険) (%)	目標	-	-	-	45.0	
	成果	35.5	38.9	40.9	42.4	72.6%
大腸がん検診受診率 (%)	目標	-	-	-	38.0	
	成果	20.3	22.2	23.3	23.6	18.6%

3. 課題解決への取組内容及び成果(平成28年度～30年度)

Plan **D**o

・健康に対する無関心層も含め健康づくりへの意識、関心を高めるため、「名張ケンコーマイレージ事業」に取り組み、平成28年度の半年間の試験運用を経て、平成29年度より本格実施しました。このマイレージ事業を普及させるため、年々、対象事業を増やすとともに、ポイント交換についても、とれたて名張交流館でのお買いもの券に加え、平成30年度(平成31年2月)からは、市街地循環型コミュニティバス「ナッキー号」の乗車券への交換を追加しました。なお、平成29年度は376名、平成30年度は710名がポイントの交換を行いました。

・がん検診、特定健診の受診率向上を図るため、地域づくり組織やまちじゅう元気リーダーの協力のもと、各地域での集団健(検)診を実施しました。また、生活習慣病予防や介護予防、健康づくりの推進にあたっては、平成27年度に、これらに関する知識や技術を学び、地域の中で普及啓発、実働していただく、まちじゅう元気リーダーの養成講座を開講し、平成28年度から平成30年度にかけては、フォローアップ研修・パワーアップ研修を実施し、約480名の方がそれぞれの地域で活動に取り組んでいただきました。

・「名張版ネウボラ」の充実に向け、妊婦、産婦、乳幼児等に対する健康づくりの啓発、指導を行いました。また、学校保健との連携により、小中学生に向けた生活習慣予防に関する授業を実施し、若い世代からの健康づくりに取り組みました。

4. 成果を踏まえた課題や現状

Check

・がん検診の受診率は上昇傾向にありますが、目標値には達しておらず、がん検診の啓発や周知の方法を見直す必要があります。

・高齢者が増えている中で、生活習慣病の重症化の予防、介護予防の必要性が高まっています。

5. 課題解決への取組内容(令和元年度)

Action

・第4次健康なばり21計画策定に向けて、15地域でワールドカフェを開催し、地域住民とともに地域の健康課題を共有する中で、課題解決に向けた取組ができるよう、地域づくり組織やまちじゅう元気リーダー、その他関係機関等との連携、調整に努めます。

・生活習慣病予防重点プロジェクトにより、特定健診及び保健指導の受診率等の向上を目指します。また、がん検診受診率の向上や糖尿病重症化予防についての取組も継続して実施します。

・名張ケンコーマイレージ事業の推進により、さらなる健康寿命の延伸に努めます。

6. 行政評価委員会による総合評価

Check

名張ケンコー！マイレージ事業の更なる推進とともに、がん検診等健診受診率を高めることにより、健康寿命の延伸を図ること。